

雅楽の夕に、

第十一回

雅楽を、

うた
た
お
う

令和四年八月十三日(土)

午後四時〜午後五時三十分

大崎八幡宮 社殿前特設舞台

雅楽演奏・舞／雅楽愛好一般の方々

伶楽舎

大崎八幡宮職員

主催／大崎八幡宮

入場無料

楽器演奏参加費 二千元



第十一回

雅楽の夕に、

令和四年八月十三日(土)

午後四時～午後五時三十分

大崎八幡宮 社殿前特設舞台

入場無料

楽器演奏参加費 二千円

雅楽を、うたおう

大崎八幡宮の国宝ご社殿前で、

千数百年を生き続けてきた

雅楽をいっしょにうたう日

楽器をお持ちの方もふるってご参加ください

さあ、今年も

いっしょに、雅楽をうたいましょう

雅楽演奏・舞／雅楽愛好一般の方々、大崎八幡宮職員、

伶楽舎(音楽監督宮田まゆみ)

演奏曲目

《第一部》

平調音取 ひょうじょうのねとり

三台塩急 さんだいのきゅう

萬代の舞 よろずよのまい (十皆さまと歌のワークショップ)

舞楽 陵王 りやうおう

《第二部・楽器演奏ご参加の皆さまと共に》

平調音取 越天楽 ひょうじょうのねとり えてんらく (冒頭部)

越天楽唱歌を歌おう

越天楽

鶏徳 けいとく

壹越調音取 いちこつちようのねとり

胡飲酒破 こうinkyūha

青葉の舞 あおばのまい

*平調音取、越天楽、鶏徳、壹越調音取、胡飲酒破は参加希望の皆さまと一緒に演奏します。ふるってご参加ください。